

総合電子工学専攻 大学院特別講義のご案内

専攻主任 川口 雅之
副主任 安江 常夫

下記のとおり外部講師をお迎えして大学院特別講義を開催致します。

萩原先生は電気化学、熔融塩、フッ素化学の分野で近年素晴らしい成果を上げられていて、これらの分野で大変著名な方です。今回は「イオン液体」と呼ばれる低融点の塩と、それらを発電や蓄電に応用した例についてご紹介いただけることになっています。興味をお持ちの先生方や学部学生・院生の聴講を歓迎します。

なお、大学院生は必須ですので必ず出席してください。

記

日程：平成 24 年 1 月 10 日（火） 17:00～18:30

場所：J-515

講師：萩原 理加 氏（京都大学大学院 エネルギー科学研究科 教授）

題目：「熔融塩を利用した新しいエネルギー変換デバイス」

要旨

熔融塩は電気が流れる液体であり、蒸発せず、燃えないという、水や有機溶媒などにはないユニークな性質をもっている。最近では特にイオン液体と呼ばれる一群の低融点の塩が開発され、新しい応用が展開しつつある。本講演では当研究室で開発された熔融塩を紹介するとともに、これらを利用した発電や蓄電システムの研究例について述べる。

以上